

- ② 住みよいまちづくり条例を一部改正
- ③ 厚木環状3号線の一部が開通
- ④-⑤ 特集 セーフシティあつぎ
安心・安全を未来へ
- ⑥-⑧ 街の話題/コラム/お知らせ

デジタル広報配信 アプリは「マチイロ」「カタログポケット」ネットは「マイ広報紙」

舞う神楽 百年の伝統

豊作や無病息災などを神に願
い、五人ばやしの演奏と共に舞う
相模里神楽「寿式三番叟^{さんばそう}」。華麗
な衣装に身を包み、面を着けた舞
手が力強く足を踏み鳴らします。
相模里神楽は、古事記や日本書紀
に記された神話を題材に面を着け
て演じる黙劇です。江戸で上演し
た神代神楽が愛甲神楽に発展する
も衰退。1912年に相川地区の
垣澤社中が、相模里神楽として引
き継ぎました。

社中には、10代から80代までの
12人が所属しています。日々の稽
古に励み、愛甲熊野神社をはじめ
とした地域の祭事などで演技を披
露。71年には、市の無形民俗文化
財に指定されました。現在は全国
各地でワークショップを開催する
など、活動の幅を広げています。

社中の代表を務める垣澤瑞貴さ
ん(43)は「神楽は地域の方と共
に楽しむ伝統芸能で、太鼓や笛の
音色、迫力ある演技が魅力。伝統
を守りながら、新たな演目を生み
出していきたい」と意気込みます。

古くから市内に息づく里神楽。
100年を超える伝統は、未来を
見据えながら舞い続けます。

Q Zoom Up

住みよいまちづくり条例を一部改正

時代の変化にこえるまちへ

変化する社会情勢や自然環境などに対応するため、「住みよいまちづくり条例」の一部を改正して来月4月に施行します。まちづくりに対する市民参加の機会拡充のため、各種制度の利用要件の緩和などを実施。時代にこえた暮らしやすさの実現を目指していきます。

市民参加の仕組み、開発事業の手続きや基準などを定める住みよいまちづくり条例は、計画的なまちづくりの実現に向けて2003年に施行しました。施行から20年以上が経過したまちの姿は、少子化による人口減少や災害の頻発・激甚化など大きく変わっています。社会情勢の変化を受け、アンケートやパブリックコメントで市民の皆さんの声を聴き、市議会での審議を経て、時代に合った実効性の高い内容に生まれ変わりました。

暮らし地域の将来像や目指す姿・ルールを定める「地域まちづくり計画」を策定しやすくなりました。対象の区域面積を「5000平方メートル以上」から「1000平方メートル以上」に緩和。計画の内容で市長と協定を結ぶために必要な住民・面積の同意率も引き下げ、地域の声を生かしやすい仕組みに改めました。

まちの未来を共に

脱炭素社会に向けた取り組みとして、一定規模以上の建築を行う場合の特定開発事業で新たな制度を導入。太陽光発電設備を設置した際、開発区域の面積に応じて必要となる緑化面積を

緩和できるよう改正しました。駐車場の充電器や専用駐車場の設置を努力義務とし、カーシェアリング制度も導入するなど環境負荷の軽減につなげます。

他にも、大規模な土地取引の際には早期に市長へ届け出る努力義務も規定。開発時には「防災」に加えて「減災」の対策を求めるほか、自治会への加入の促進に努めるなどさまざまな分野で取り決めに整理しました（左欄参照）。改正条例の施行は来月4月。市民や地域、事業者が関わる環境を整え、持続可能なまちづくりを進めていきます。

【条例全文】都市計画課 ☎25-2401・☎特定開発事業開発指導課 ☎25-2420

地域の声を生かす

今回の改正では、住民が自分たちの



いつまでも住み続けられるまちへ

ー改正のポイントー

①市民参加をしやすく

地域まちづくり計画を策定できる面積、その計画の内容を基に市長と協定を締結するために必要な同意率を緩和
対象の面積要件=1000平方メートル以上に緩和
協定の同意率 =3分の2以上に引き下げ

②大規模な土地取引を早期に把握

市内で「5000平方メートル以上」の土地を取引する際、「6カ月前」までに市長に届け出る努力義務の規定を設置

③持続可能で災害に強いまちへ

特定開発事業を実施する時は、これまでの「防災」に加えて「減災」の対策を踏まえる内容を規定

④脱炭素に向けた取り組みを追加

太陽光発電設備を設置した場合、開発区域の面積に応じて必要となる緑化面積を緩和できるようにするほか、駐車場設置の規定を見直し



詳細はこちら

参加者募集 友好都市・北海道網走市との交流



あばしり オホーツク流氷 まっりの訪問団

網走市で開催される氷雪像の展示などが楽しめるイベントに参加する訪問団を募集します。

☎企画政策課 ☎225-2050

期間 2月5～7日

内容 祭りでの市のPR活動、観光砕氷船への乗船、文化施設の訪問など

対象 市内在住の18歳以上10人

費用 6万円（宿泊・航空費ほか）

☑市HPにある申し込みフォームまたはEメールに、申込者全員の〒住所、氏名（ふりがな）、年齢、生年月日、電話番号を書き、11月20日（必着）までに企画政策課 ☎1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。抽選。1月21日に事前説明会あり。

※一人での参加者は、相部屋になります。



詳細はこちら

厚木市と網走市

東京農業大学厚木キャンパスと網走市にあるオホーツクキャンパスとの交流をきっかけに、2005年2月5日に友好都市を締結。現在は、市民やこどもたちの相互訪問・物産販売などで交流を重ねています。

あつぎ駅伝 競走大会 出場チームを募集

新春の風物詩「あつぎ駅伝」に出場するチームを募集します。

日時 1月31日 9時30分～
（荒天中止、小学生の部は雨天中止）

会場 荻野運動公園ほか

- 対象 ①一般・高校の部（20・30チーム）＝4区間21.6キロ
監督1人、選手4人、補欠3人以内
②女子の部（10チーム）＝6区間21.1キロ
監督1人、選手6人、補欠5人以内
③小学生の部（60チーム）＝4区間4.9キロ
監督1人、選手4人、補欠2人以内

☑12月11日までに①②ランネットHP③モシコムHPから申し込み。先着順。詳細は市HPに掲載。



詳細はこちら

☎スポーツ魅力創造課 ☎225-2531





渋滞の解消や企業誘致の促進への期待がかかる

Zoom Up

交通利便性が向上

厚木環状3号線の一部が開通

2016年から整備を進めてきた厚木環状3号線の一部が、11月28日に開通を迎えます。愛名と下古沢をつなぐ都市計画道路で、交通渋滞の解消や物流の円滑化などにつなげます。

経済の発展へ

地域幹線道路のネットワークを構築するため、整備を進めていた厚木環状3号線。路線の総延長7850㍎のうち、約1700㍎を11月28日に開通させます。県道63号の宮地交差点と市道簗谷上古沢線をつなぐ4車線道路（一部は2車線）で、本厚木駅周辺の市内中心部へ向かう車両の交通量を分散する役割があります。

24年に完了した森の里東土地画整理事業地にまたがる同路線は、新たに創出した産業用地への主要なアクセス道路としての役割を担います。森の里方面に接続する下古沢森の里青山線（約550㍎）も同時に開通。新たな企業の誘致の促進と雇用の創出につなげていきます。

厚木秦野道路で計画されている厚木北と森の里（共に仮称）インターチェンジ（IC）へのアクセス道路としての機能にも期待がかかります。

今後は森の里ICへとつながる都市計画道路の船子飯山線と尼寺原幹線の整備にも着手し、道路のネットワーク

開通イベント

開通に伴い、イベントを開催します。

日時 11月28日 10～12時

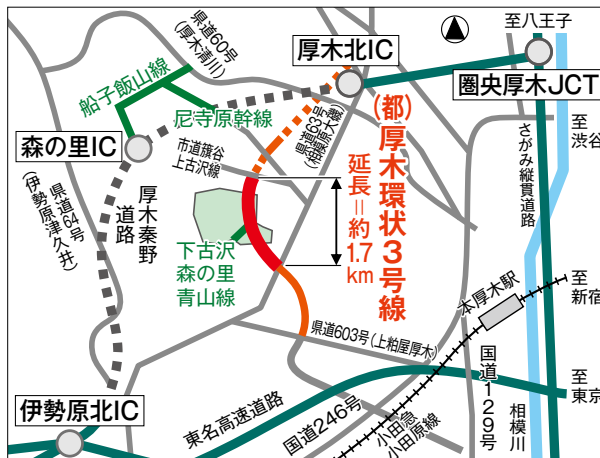
内容 くす玉割り、テープカット、消防車・パトカーなどの働く車やロードバイクの展示、ドローンでの記念撮影など

位置図



※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください（駐輪場あり）。

詳細はこちら



※インターチェンジ名は仮称

安全な通行空間を目指して

市では道路の新設・改良に加え、無電柱化や歩行者空間へのベンチの設置、自転車走行空間の整備など、交通環境の向上に取り組んでいます。誰もが安心して通行できる快適な道路空間の実現を目指し、これからの将来を見据えた計画的な整備を進めていきます。

問 交通混雑対策課 ☎225-2310

11月は秋のこどもまんなか月間

市では、こどもと子育て家庭を支える社会づくりに取り組んでいます。こどもたちの幸せを考え、地域全体で温かく見守って支え合うまちづくりを進めましょう。



■街頭キャンペーン

こどもまんなか月間に合わせて街頭キャンペーンを実施します。

日時 11月2日 17時30分～

会場 本厚木駅前北口広場・南口

あつぎこどもの意見ひろばを設置

市の未来をつくる皆さんのアイデアや意見を投稿するフォームを設置しました。

対象 小学～高校生

設置場所

市HP（子育て・教育サイト「おおきくな～れ!!」）、市公式LINE



詳細はこちら



問 こども育成課 ☎225-2262

11月9～15日は秋の火災予防運動

空気が乾燥し、火災が発生しやすくなる季節です。「火の確認 いい日を支える いい習慣」をスローガンに、火の元の確認などに取り組み、火災から身を守りましょう。



■サイレン吹鳴

試験のため、市全域でサイレンを鳴らします。

日時 11月9日 7時～

■啓発活動

期間中は消防車両による巡回広報を実施します。

今日からできる火災予防運動



住宅用火災警報器は定期的に点検



コンロから離れる時は火を消す



電気プラグやコンセントを掃除



消火器の使い方や使用期限を確認

問 予防課 ☎223-9371

人気児童書シリーズとコラボ

ぼうさいの丘公園で「こびとさがし」



園内に隠れる「コビト」を探した

市内外から多くの人が参加し、園内に隠れている不思議な生き物「コビト」を探しました。イベントはシティプロモーションの一環で開催。市公式LINEのアンケート回答者に市内店舗で使えるクーポンを発行したり、会場内のパネルに市の情報を盛り込んで街の魅力を伝えました。相模原市から訪れた林田ななみさん(4)は「いろいろなコビトがいて楽しかった」と話し、父親の雄馬さん(37)は「公園を楽しみながら、市のさまざまな魅力を知れた」と笑顔を見せました。

11月14、15、21、22日には、会場を本厚木駅周辺に移して開催します。

依知北地区で実証実験始まる

新たなコミュニティ交通の運行に向け

依知北地区で10月から、新たなコミュニティ交通の実証実験がスタートしました。運転免許証の自主返納者をはじめ、高齢者などの日常の移動を支援します。

実験では、タクシーとバスの特長を併せ持つ「オンデマンド・モビリティ」を導入しました。利用者は専用アプリや電話で予約し、1回500円で目的地までの利用が可能。AIを活用し、地区内の商業施設や公園など65カ所の乗降ポイントを状況に応じて最適な経路で運行します。

利用した女性は「車を運転できなくなったときに備えて体験した。対応が親切だった」と話し、車両を運行するタクシース会社の運転手・比内一敬さん(69)は「停留所が多く、誰でも利用しやすいと思う。気軽に利用してほしい」と話しました。



実験は来年1月まで実施



高校生が非行防止などを呼びかけ

本厚木駅周辺で心と街のクリーン作戦

作戦は、青少年の健全育成と非行防止を目的に、学生たちでつくる実行委員会が主体となって毎年開催。今回は「本場に大丈夫? 始めるのもやめるのも最初の一步」を統一標語に掲げ、実行委員会が制作したリーフレットなどを配布しながら薬物乱用と非行の防止を呼びかけました。

実行委員長を務めたクラーク記念国際高校厚木キャンパス3年の沼野井彩さん(18)は「活動をきっかけに、非行防止のことを考える人が増え、後悔する人を少しでも減らせたと思う」と話しました。



啓発物品を手渡す学生たち

市内の高校生が薬物乱用や非行防止などと呼びかける「心と街のクリーン作戦」を9月26日、小田急線本厚木駅周辺で開催しました。学生ら約50人が参加し、道行く人に啓発物品を配布しました。

彬子女王殿下が訪問

あつぎ郷土博物館の特別展

彬子女王殿下が9月11日にあつぎ郷土博物館を訪れ、幕末から明治にかけて活躍した英国人外交官のアーネスト・サトウに関する展示を鑑賞されました。

訪問されたのは、同館が同月23日まで開催していた特別展「アーネスト・サトウ、F・ペイト、八雲、暁斎で知る幕末・明治」。殿下は学生時代、英オックスフォード大学に留学され、日本美術史を専攻。女性皇族で初めて博士号を取得されました。現在は日英協会の名誉総裁を務められ、市からの招待状に応える形で訪問が実現しました。



展示を丁寧に鑑賞された

館内で殿下は、サトウにまつわる議定書や写真家のフェリーチェ・ペイトが撮影した当時の風景などを山口貴裕市長らと鑑賞。常設展示にも足を運ばれ、40分間にわたって市内の歴史に触れられました。

みんなの力でまちを元気に

あつぎの市民活動

ボランティアなどの社会貢献活動を支援するため、市民活動団体の登録制度を導入しています。連載では健康・スポーツ・文化芸術・福祉など、さまざまな分野の市民活動団体を紹介していきます。

10 市マルチメディアボランティア

「スマートフォンの使い方が分からない」「パソコンで困ったことがある」など、身近な困り事に寄り添い、一対一で相談に乗っています。現在は30人が活動し、毎週木曜日と第1・3土曜日にあつぎ市民交流プラザで相談会や初心者講座を実施。公民館などでもスマホ教室を開催しています。

誰もが楽しくスマートフォンやパソコンを使えるよう、操作方法やアプリのノウハウを伝え、「分からない」が「できた」に変わる喜びを届けています。



30年近く活動が続ける

団体の詳細や問い合わせを希望する方は
市民協働推進課☎225-2101へ。

団体の一覧は
こちら



「あつぎ鮎まつり」が、80回という大きな節目を迎えました。夏の風物詩として多くの皆さまに親しまれてきましたが、近年は猛暑による健康への影響が深刻化していました。安全に楽しんでいただくため、秋開催への移行を決断。アユ漁ができる期間にも配慮しました。

鮎まつりといえば夏という人も多くいますが、ふたを開けてみれば秋の鮎まつりも素晴らしいものでした。会場には約33万5千人の皆さま

賛によるワイドスターマインにはひととき大きな歓声が上がりました。秋の澄んだ夜空に力強く開く大輪を見上げながら、長い歴史を支えてくれた先人、心から楽しんでくれている皆さまへの感謝の気持ちが胸に広がりました。

鮎まつりは、厚木市にとっても、市民の皆さまにとっても特別な催し物です。この先も90回、100回と伝統を重ね、市民の誇りとして守り育ててまいります。



会場の皆さまと共にカウントダウン

まが来場。こどもから大人までの笑顔があちらこちらにあふれ、夏に負けない熱気を帯びた様子に安堵しました。

初日のファイナレを飾った大花火大会では、約1万発の花火が相模川の上空を彩りました。80回を記念した600回の特ダニアガラ、市民協

タウンガイド

11月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

☎=申し込み ☎=問い合わせ ☎=電話番号
FAX=ファクス番号 ✉=Eメール HP=ホームページ
📞=講座予約システム
愛TV 11/1~ =市広報番組あつぎ愛テレビ
市役所への郵便物は「〒243-8511〇〇課」で届きます。

あつぎのしゃしん。



「特大ナイアガラ」

#10月10日撮影

#80回記念

#あつぎ鮎まつり

#niceatsugi

市公式インスタ

グラムで公開中

あつぎストリートフェス
(市民協働提案事業)

11月21日、14時～18時30分。中町花の公園。ミュージシャンによるストリートライブ。無料。☎不要。☎文化魅力創造課 ☎225-2508。

平和を学ぶ映画上映
「長崎ー閃光の影でー」

12月12日、10時30分～13時30分。あつぎのえいがかんkiki。映画で平和の尊さを学ぶ。平和に関する「詩」コンテストの表彰式を同時開催。市内在住在勤在学の方70人。無料。☎11月18日までに市HPにある電子申請システムから申し込み。抽選。☎地域包括ケア推進課 ☎225-2200。📞

忙しいあなたにもできる料理教室

12月5日、10～13時。あつぎ市民交流プラザ。ワーク・ライフ・バランスのための短時間で作れる料理を学ぶ。市内在住の方16人（託児あり。要予約）。500円(材料費)。☎11月20日までに電話または市HPにある電子申請システムから申し込み。☎市民協働推進課 ☎225-2215。抽選。📞

応急手当普及員再講習会

12月12日、9～12時。消防本部。有効期限の更新や応急手当で技能の維持・向上のための講習。有効期限内で市内在住在勤在学の応急手当普及員30人。3960円（テキスト代）。☎11月2～11日に救急救命課 ☎223-9365へ。抽選。📞

健康生活支援講習支援員養成講習会

12月12・13日（全2回）、9時30分～17時30分。保健福祉センター。健康増進の知識や高齢者の支援・

自立に向けて役立つ介護技術の解説。全日程に参加できる高校生以上30人。900円（教材代、保険料）。☎Eメールに講習名、住所、氏名（ふりがな）、性別、年齢、電話番号を書き、11月25日までに〒243-8511地域包括ケア推進課 ✉1910@city.atsugi.kanagawa.jp ☎225-2200へ。抽選。📞

人権講座・AI時代を生きる
こどもたちの未来と人権

12月5日、11時～12時15分。あつぎ市民交流プラザ。日本メディアリテラシー協会理事によるAIリテラシーと人権がテーマの講演。市内在住在勤在学の方40人（託児・手話通訳あり。11月19日までに要予約。託児は先着5人）。無料。☎11月1日から電話または市HPにある電子申請システムで教育総務課 ☎225-2600へ。先着順。📞

市久保奨学金の奨学生を募集

高校などへの入学費用を支援する入学準備奨学金と修学費用を支援する高校等修学奨学金の希望者を募集します。

《対象》①修学の意欲がある②経済的な理由により修学が困難③学業成績が優秀の全ての満たす市内在住で2027年4月に高校などへ入学予定の中学3年生20人程度。☎市立中学校から配られるチラシを確認し、申請書などを12月2日までに担任教諭へ。市立中学校以外の方は教育総務課 ☎225-2600へ。選考あり。

オレンジ・パープルリボン
を知っていますか

市では、児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンと女性への暴力根絶のシンボルであるパー

さがみのくに
相模国に
伝わる伝統

相模人形芝居大会

無料

江戸時代から続く相模人形芝居を受け継ぐ
県内5座が一堂に会する公演です。

☎文化魅力創造課 ☎225-2509

日時 2月14日 12時30分～16時50分

会場 文化会館

定員 1000人

出演 長谷座・林座、前鳥座（平塚市）
下中座（小田原市）、足柄座（南足柄市）



☎往復ハガキに〒住所、入場者全員の氏名（2人まで）、電話番号を書き、1月8日(消印有効)までに〒243-8511文化魅力創造課へ。市HPにある電子申請システムからも申し込み可。抽選。



詳細はこちら

プルリボンを組み合わせたりボンで啓発に取り組んでいます。11月は「児童虐待防止推進月間」、11月12～25日は「女性に対する暴力をなくす運動期間」です。児童虐待防止や女性に対する暴力根絶に関心を持ちましょう。☎こども家庭センター ☎225-2244。

ウォルガ湘南
Bリーグ公式戦に無料招待

バスケットボールチーム「ウォルガ湘南」の試合を無料で観戦（2階席）できます。

《日時》①11月21日、15時5分～②22日、14時5分～《会場》荻野運動公園《対戦相手》しながわシティバスケットボールクラブ。☎当日までにBリーグ公式HPから申し込み。先着順。☎スポーツ魅力創造課 ☎225-2531。

よットクキャンペーン

大型店と商店会が協力し、市内店舗で買い回りを楽しめるキャンペーンを実施します。

《期間》10月31日～11月8日《参加方法》①個店で1000円以上の買い物をしてチケットをもらう②大型店で2000円以上の買い物をしてレシートをもらう③①と②を大型店のサービスカウンターに持っていき、ギフト券と交換または11月7、8日に厚木公園で抽選会に参加。交換は先着順。詳細は市HPに掲載。☎商業観光課 ☎225-2840。

宿愛甲プレミアム商品券の販売

宿愛甲商工振興会の店舗で使える商品券を販売します。

《販売日》11月8日～《場所》宿愛甲商工振興会事務所《価格》1セット5000円（500円券×13枚、6

500円分）《販売数》3000セット（1人5セットまで）。使用期限は2027年1月17日まで。☎不要。先着順。☎商業観光課 ☎225-2840。

教育委員会委員の任命

10月16日付で山本正彦氏(60)が再任されました。☎教育総務課 ☎225-2600。

給与支払報告書の配布

11月16日から給与支払報告書の総括表や個人別明細書を配布します。

《配布場所》市民税課《対象》事業所や事業主の方。☎市民税課 ☎225-2011。

ご当地ナンバー「厚木」
導入に関するアンケート

普通自動車などへの新たな地域名表示ナンバープレート（ご当地ナンバー）「厚木」の導入を検討するため、市民の皆さんの意向を伺うアンケートを実施しています。

《回答期限》

11月15日

《回答方法》

市HPにある専用フォームから

回答は
こちら

☎広報シティプロモーション課 ☎225-2040

全国瞬時警報システム(J-アラート)
全国一斉情報伝達試験

J-アラートの確認のため、防災行政無線で試験放送を実施します。

日時 11月11日 11時～
(予備日は25日)

※気象状況により中止の場合あり

☎危機管理課 ☎225-2190

ホット

インターネット
モニターからの
意見を紹介



インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報シティプロモーション課 ☎225-2043

10月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆厚木が舞台となった映画が公開されるのがうれしい／30代女性 ◆市がフリマアプリなどを活用するのは良いアイデアだと思った／70代以上男性 ◆「症状がなくても検診を」という言葉にありがたさを感じた／30代女性 ◆映画製作に対する皆さんの熱い思いが伝わってきた／40代女性 ◆こびとさがしは、楽しみながら歩いて健康にもつながると思う。こどもと一緒に参加したい／40代男性

編集後記

まちの安心・安全のために活動する皆さんの話を聞いた中で、口をそろえて言っていたのが「継続することの大切さ」です。私たちの日々の暮らしは長年活動が続けている方たちの努力によって守られているのだと改めて実感しました。私も厚木で暮らす一員として、けが予防のために体づくりを意識したり、地域の防災訓練に参加したりするなど、身近なことから行動していきたいです／榎本

にぎわい
爆発
あつぎ
国際大道芸

11月7・8日 11～18時
会場 本厚木駅周辺

総勢33組の大道芸パフォーマーたちの演技を
間近で楽しめるイベントです。
問 商業観光課 ☎225-2840

—— 夜会 ——
出演者がステージに
勢ぞろいします。
両日 17時～
厚木公園

開催イベント

①あつぎ愛・物産フェア、
あつぎ技能祭、キッズランド、
アーバンスポーツブース
(7日)

②あつぎ消防団ふれあい広場
(8日)

③あつぎグルメフェア

④CHiKaフェス

★大道芸演技ポイント
①インフォメーション

厚木中央公園
①★
②市役所
③厚木公園
④中町公園
ミロード
本厚木駅
中町花の公園

レンブラント
ホテル厚木
アミューあつぎ
イオン
ココカラ
本厚木

詳細は
こちら

音楽の
祭典

ATSUGI'26
MUSIC FESTIVAL

あつぎミュージックフェスティバルコンサート

4組のアーティストとオーディション大賞者
が出演します。熱いライブを楽しみませんか。
問 文化魅力創造課 ☎225-2508

11月29日 17時～ 会場 文化会館

出演アーティスト
舟津真翔、Appare!、
神楽SCOPE、吉田山田、
オーディション大賞者4組

詳細はこちら

チケット販売中

定員 1100人
費用 VIP席＝1万円、一般席＝5000円
④11月29日までにローチケHPから申し込み。
先着順。
チケット問い合わせ先
ホットスタッフプロモーション
☎050-5211-6077 (平日12～18時)。

こびとさがしinあつぎ・本厚木駅周辺

受け付け場所を変更

おかげさまで大盛況！
11月14・15・21・22
日に開催する「こびと
さがしinあつぎ・本厚
木駅周辺」の受け付け
場所を変更します。

《変更前》本厚木駅前北口広場

《変更後》厚木公園

詳細は
こちら

問 広報シティプロモーション ☎225-2040

自然歳時記

● ジョウビタキ ●
ヒタキ科

体長15㎝ほどで重さは13～20g程度。小
さな体でシベリアや中国方面から長い距離
を飛行する。日本には冬鳥として渡って
くる。写真は雄のジョウビタキ／森の里で見
つけた。
写真・文／吉田文雄

「ヒッ、ヒッ、ヒッ」とジョウビ
タキの澄みきった鳴き声が、木々
のこずえやアンテナなど高いと
ころから聞こえてくる。スズメぐ
らいの大きさの鳥で、よく縄張り争
いをしている。
顔と背が黒く、赤褐色の腰、翼
の白斑が目立つ美しい鳥。小さな

昆虫やクモ類に加え、写真のよう
にヘクソカズラの実などの木や草
の実をよく食べる。ジョウビタキ
のふんから発芽し、広い範囲に生
育していると思われる。
鳥と植物は助け合いながら共生
している。鳥たちに美しく平和な
環境を残してあげたい。

厚木市の人口
(10月1日現在、2025年国勢調査反映)

世帯数 10万6310世帯 (前月比4世帯減)

人口 22万1907人 (前月比109人減) 男11万4149人・女10万7758人

「広報あつぎ」では、自主財源確保のため広告掲載事業を実施しています。広告掲載の申し込みは(株)横浜メディアアド ☎045-450-1810へ。